

県政だより みえ

三重県の県政情報をお届けします



平成30年(2018)

No.402

○広報紙
毎月1日発行

○データ放送
毎週木曜日更新

「県政だより みえ」は政策情報を中心に、毎月第一日曜日に新聞折り込みでお届けしています。イベントやお知らせなど暮らしに役立つ最新情報はデータ放送でご覧いただけます。

- 特集1 オール三重で取り組む！
三重の観光振興
- 特集2 みえ県民意識調査

知事年頭のごあいさつ
人と地域が輝く三重をめざして！

知事が行く！
突撃取材！
～安全・安心の農作物の生産～
地域から広がる
GAP認証の輪



三重県の公式Instagram 「visitmie」

ビジットミエ

公式Instagram「visitmie」を開設し、三重の魅力的な写真および動画を、英語・中国語・タイ語の3カ国語で投稿しています。
「#visitmie」で三重の魅力あふれる写真をどんどん投稿し、三重県をPRしてください！
Instagram(Instagram)とは
写真の共有を中心とした無料のSNS。

国内からの旅行者はもちろん、インバウンド*の受け入れは、一人あたりの消費額が大きいので、地域経済の活性化につながります。国内外からの誘客促進に向けて、県は県民の皆さんとともに、おもてなしの向上や情報発信の強化に取り組んでいます。その一つとして、インターネットで情報収集することが多い外国人旅行者に向けて、写真を中心にSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)で情報発信をしています。
今号では県が進める観光振興などについて紹介します。

*インバウンドとは
外国人旅行者のこと。または、その誘致のこと。

国内外に広がる 三重の魅力



#僧兵まつり
#祭りはユニーク 元気に見えます (クリス)
#visitmie #japan #mie #komonotown

天空のポスト(伊勢市)
写真提供:KAFKA photograph 塚田智一



#丸山千枚田
#千枚田は日本の絵のように見える (クリス)
#visitmie #japan #mie #kumanocity



#忍者
#忍者の服を着たネコがキュート (クリス)
#visitmie #japan #mie #igacity



#いつきのみや歴史体験館 #伝統的な衣装は素敵
カラフルな衣装を自分も着たい! (クリス)
#visitmie #japan #mie #meiwatown



三重の魅力について、
カナダ出身の
クリスさんに
教えてもらいました。

鳥羽商工会議所
クリストファー・ダグラスさん
(クリスさん)

三重の観光振興

県では「三重県観光振興基本計画」に基づき、観光関連産業を裾野の広い産業とつらえ、地域をけん引する産業として一層支援してまいります。

おもてなしの向上や観光客の誘致活動など、県の取り組みに参加・協力していただいている方々とその活動を紹介します。

魅力ある観光地づくり

観光人材の育成

観光ビジネスや食に関わる方から学生まで幅広い層を対象にさまざまな研修を開催し、観光人材の育成とおもてなしの向上に取り組んでいます。

※インバウンド基礎研修（2月14日 伊勢市開催分）参加者募集中！ [インバウンド基礎研修 三重](#)



研修の受講をきっかけに転職し、現在は地元伊賀市への観光客誘致促進のため、海外での観光イベントへの参加や観光情報の発信などに取り組んでいます。

インバウンド人材育成研修 受講者 伊賀上野観光協会 福井 英恵さん



研修で知った経済産業省の「おもてなし規格認証」を取得しました。これからは国内外からのお客様にお茶を通じたおもてなしを提供していきます。

おもてなし経営 中堅・リーダー育成塾 受講者 英国紅茶の店アールグレイ 中川 榮美子さん

日本版DMO(ディーエムオー)

観光地経営の視点に立ち、観光地域づくりの舵取り役を果たす「日本版DMO」の創設に向けて、地域や関係者と一体となって取り組んでいます。

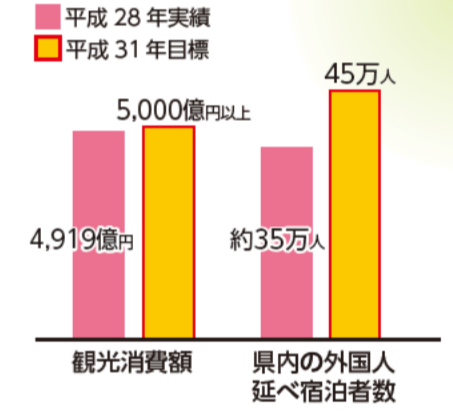
日本一の清流宮川、日本三大峡谷・秘境大杉谷をはじめとする奥伊勢の豊かな自然環境を活かしたアウトドアプログラム、宿泊、それをつなげる旅行業を通して奥伊勢・大台町の観光振興を図っています。



日本版DMO候補法人 株式会社Verde大台ツurisum 野田 綾子さん

※日本版DMO 地域の「稼ぐ力」を引き出し、多様な関係者と協働しながら観光地域づくりの戦略を策定し、着実に実施するための調整機能を備えた法人のこと。

三重県観光振興基本計画の目標



クルーズ船誘致



三重県への観光の新たな入り口を創出して来訪客を増やし、四日市港から県内各地への周遊につなげるため、四日市市等と連携してクルーズ船誘致を進めています。

港町四日市としての街の活性化と県内の観光振興に向け、行政、港湾団体、民間事業者等と協力して四日市港への外国クルーズ船誘致に取り組んでいます。

四日市商工会議所 秋田 和伸さん

ゴルフツーリズム

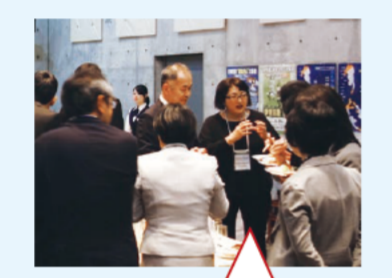
外国人富裕層の誘客や三重県の国際的知名度の向上をめざし、県内のゴルフ場と連携してゴルフと県内の食や観光を楽しんでいただくゴルフツーリズムを推進しています。



県内の皆さんとの交流コンペを楽しむタイからのゴルフツアー

みえゴルフツーリズム推進協会副会長 / 津カントリー倶楽部 林 秀紀さん

国際会議等 MICE(マイス)の誘致



伊勢志摩サミットの経験と世界的に高まった三重県の知名度を生かし、国際会議等MICEを誘致し、MICE開催地としてのブランドイメージを確立させる取り組みを進めています。

通訳ボランティア ハヤシ アキコさん (平成29年10月 鳥羽市 海の博物館にて)

※MICE 会議(Meeting)、報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字を取り、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベント等の総称のこと。

国際観光シンポジウムで通訳ボランティアとして参加し、三重の観光を盛り上げるお手伝いをさせていただきました。サミットの熱気冷めやらぬ場で、さまざまな国の方に三重県に興味をもっていただくことができました。

みえの国 観光大使 山村美智さん



お気に入りの場所

新年、あけましておめでとうございます！ 私のお気に入りの場所は、小学生の頃、毎日放課後に遊んでいた伊勢市内の勾玉池です。冬は、氷が張り、夏は、蚊とんぼが宙を舞う、勾玉池の周りは、幻想的な、秘密基地でした。あの場所へ、あの時へ、もう一度戻りたいなあ、と今でも、時々、思い出します。

みえ食旅パスポート

県では、国内外から三重への観光振興の取り組みの一つとして「みえ食旅パスポート」を展開しています。県内各地の「みえ旅おもてなし施設」で、割引やプレゼント等の特典が受けられます。



[みえ食旅](#)

三重の魅力ある場所や食など、まずは皆さんで楽しんでいただき、広めてみませんか。

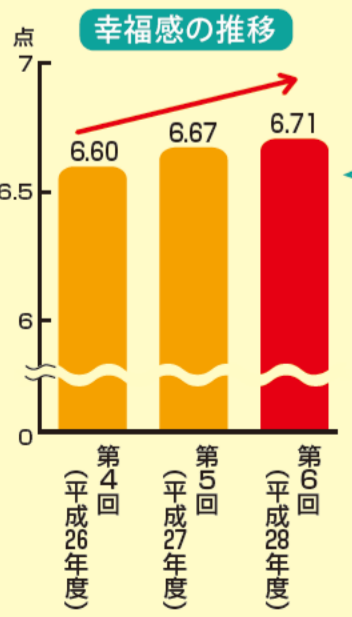
※1月19日(金) 22時15分から、三重テレビ「県政チャンネル〜輝け！三重人〜」で、三重の観光振興について放送します。

問い合わせ先／雇用経済部 観光局 観光政策課 ☎059・224・2077 FAX059・224・2482 ✉kanko@pref.mie.jp

三重で暮らす幸せを調査「みえ県民意識調査」のご案内

県では、「みえ県民力ビジョン」に基づき、「幸福実感日本一」の三重をめざし、県政を推進しています。県民の皆さんの「幸福実感」を把握し、県政運営に活用するため、毎年一万人を対象に、「みえ県民意識調査」を実施しています。

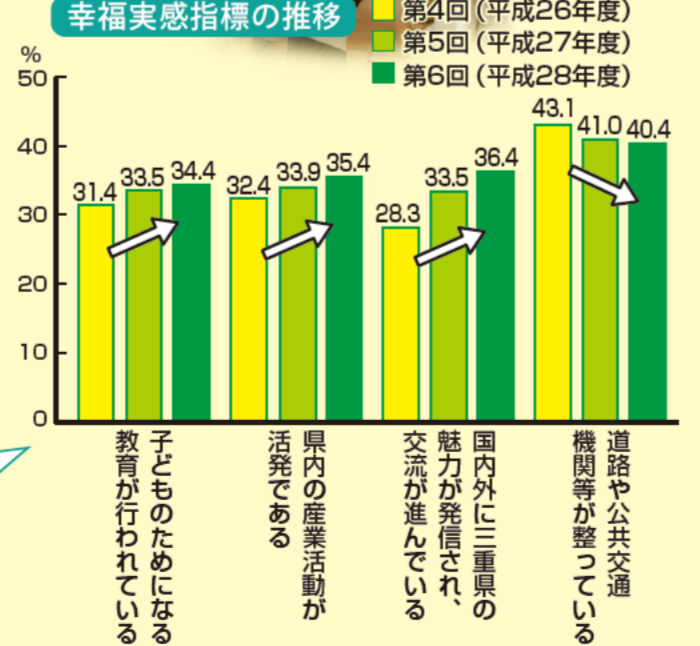
県民の皆さんの幸福実感に関する調査結果



県民の皆さんが日々感じている幸福実感について10点満点で質問したところ、幸福実感の平均点は次のとおりでした。県民の皆さんが日々感じている「幸福実感」は第4回調査(平成26年度)、第5回調査(平成27年度)より高くなっています。

「みえ県民力ビジョン」に掲げた15の政策分野に関する地域や社会の状況について、県民の皆さんの実感を質問したところ、実感している割合は次のとおりでした。

第4回調査(平成26年度)から第6回調査(平成28年度)では、「国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる」「県内の産業活動が活発である」「子どものためになる教育が行われている」の実感が大きく伸びています。



「第7回みえ県民意識調査」ご協力をお願い 期間：1月～2月

無作為に選ばれた18歳以上の県民の皆さん一万人を対象に調査を実施します。調査結果は、県政を進めるための貴重な資料になりますので、調査票が届きましたら、ご協力をお願いします。結果は、4月にホームページ等で公表する予定です。

問い合わせ先／戦略企画部 企画課 ☎059・224・2025 FAX059・224・2069 ✉kikakuk@pref.mie.jp

これまでの調査結果もご覧いただけます。 [みえ意識](#)

人と地域が輝く 三重をめざして！

新年あけましておめでとうございます。県民の皆さんには、健やかに新年を迎えられたことお慶び申し上げます。三重県では「幸福実感日本一」の三重の実現に向け、県民の皆さんが暮らしや経済が良くなっていくと実感し、夢や希望の実現に向けて前に進んでいくよう、今年も引き続き、防災・減災対策や医療・介護・福祉の充実など、県民の皆さんの安全・安心確保に向けた取り組みを着実に進めてまいります。また、昨年10月に発生した台風第21号と第22号は県内各地に甚大な被害をもたらしました。被災者の皆さんが一日も早く普段の生活を取り戻すことができるよう、市町や関係機関と連携し、全力をあげて復旧に取り組んでいきたいと思っております。

※スポーツで人が躍動する三重へ さて今年度は、「みえのスポーツイヤー」の2年目になります。まず3月に、2021年の「三重こわか大会」から正式競技になる障がい者スポーツ「ボッチャ」の国際大会が日本で初めて伊勢市で開催されます。そして7月から開催する全国高等学校総合体育大会(インターハイ)は、平成として最後の大会となり、「新たな時代の橋渡し」となるタイミングでの実施となります。それらにふさわしい大会となるよう、関係者とともに全力で取り組んでまいります。 また、2021年に実施する「三重こわか大会」や「三重こわか大会」の開催が正式に決定します。





~安全・安心の農作物の生産へ~ 地域から広がるGAP認証の輪

より良い農業に向けたルール

皆さんは安全・安心な農産物の生産につながるGAP(農業生産工程管理)認証をご存じですか。県では昨年7月に三重県GAP推進大会を開催し、三重からGAP認証の輪を広げる「みえGAPチャレンジ宣言」を発表しました。今回は津市でGAPを生かした農業を行う林



営農センター代表の林秀和さんを訪ねました。センター内を見学する前に、林さんに「今日の体調はいかがですか」と質問されました。食品を扱っているので入室者の体調管理を徹底しているとのこと。他にも、GAPの規定のもと、従業員の皆さんと作業前後の機械の点検、生産から出荷までの作業手順のルール化・記録化を徹底していました。林さんはJGAP(日本で運営されているGAPの認証制度)の認証を取得することで、食の安全性確保のほか、従業員の皆さんが安全に作業できるようにしたかったそうです。「今では作業中のケガやミスも減り良かった」と教えてくれました。

GAPの必要性を従業員も実感

続いて実際にトラクターの作業前点検を見学。生産担当の黒田 栄二さんは「毎日、作業機具をしっかり点検しているの、よい仕事ができます」と答え

てくれました。従業員の皆さんが自ら率先して取り組まれているんですね。林さんは今後GAPを活用して、例えば、残った農薬が排水路に流れないように工夫するなど、環境に配慮した農業に地域の農家の皆さんと一緒に取り組んでいきたいと夢を



語ってくれました。

最後にGAP認証の輪を広げることの大切さについて聞くと、「多くの農場がGAP認証に取り組むことで、三重の農作物の安全性の確保や信頼性の向上につながります」と答えてくれました。県でも、2020年の東京オリンピック・パラリンピックをチャンスと捉え、県産食材等が大会で活用されるだけでなく、大会後の国内取引や海外展開につながるよう、GAP認証の取得を支援していきます。農業者や関係団体とGAP認証の重要性を共有し、三重県の農業を発展させていきたいと感じた取材でした。



取材/知事 鈴木英敏



GAP認証を生かした農業



林さんは、生産工程すべてを記録して「見える化」することで、ミスが減り、安全・安心な食材を出荷できるようになると言います。

三重県 GAP Q検索



コメを中心に、麦や大豆などを栽培しています。



三重県が開発したブランド米「結びの神」を試食。かめばかむほど甘みが出ます!

三重県公式フェイスブックに取材後の皆さんのご褒め話などを投稿します!

ぜひ「いいね!」や「シェア」をし、県内で活躍する「三重のひと」を応援してください!

三重県 Facebook Q検索

- 「知事が行く! 突撃取材!」のインタビュー詳細版はホームページで。県政だより みえ Q検索
 - 取材の様子は三重テレビ「県政チャンネル ~輝け! 三重人~」で1月12日(金)22時15分から放送します。
 - 三重県インターネット放送局「知事突撃取材」でYouTubeでも配信。
- 問い合わせ先/戦略企画部 広聴広報課 ☎059-224-2788 ☎059-224-2032 ✉koho@pref.mie.jp

三重県データ放送「暮らしの便利帳」を見て、当てよう!

三重県立図書館×広聴広報課 コラボ特別企画

いいね! 発見撮影会 in 三重県立図書館

~年1回の蔵書点検日を活用した貸切撮影会にご招待!~



抽選で5グループ(1グループ3人まで)後日、撮影した作品の人気投票を行い、一番得票数が多かったチームには賞品(図書カード1人3千円分)をプレゼント!

テーマ:「県立図書館に行きたい」「本を借りて読んでみたい」と思わせる写真
応募対象:15歳以上(中学生はご遠慮ください)
※撮影する側、される側お誘いあわせの上ご応募ください。
持ち物:デジタルカメラ、フィルムカメラ、スマートフォンなど何でもOK
※詳細は三重県立図書館ホームページをご覧ください。三重県立図書館 Q検索
三重県立図書館 ☎059-233-1181(1月1日~4日、9、15、22日は休館日)

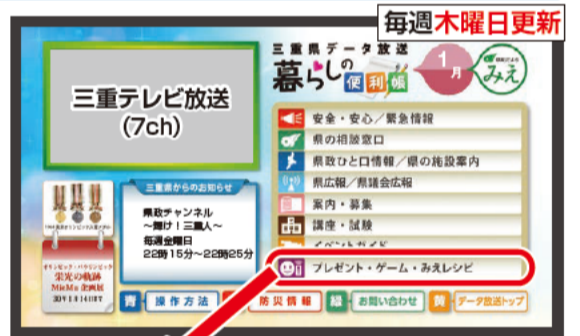


撮影会実施日 2月18日(日) 13時~15時30分

応募期間 1月25日(木)まで ※ハガキは当日消印有効

応募方法

三重県データ放送「暮らしの便利帳」を見て、次の①、②の両方をメールまたはハガキに記入して応募してください。
①ゲームに参加して表示されるキーワード
②「県政だより みえ」を読んだ感想・意見
※詳細は「暮らしの便利帳」にて放送しています。

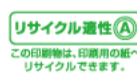


三重県データ放送は三重テレビ7チャンネル+リモコン[d]ボタンで選択! 月替わりで、県内市町の特産品が抽選で10人に当たるプレゼント企画も好評実施中!

県ホームページでも「県政だより みえ」「声の三重県だより」を配信しています。県政だより みえ Q検索

編集・発行/三重県広聴広報課「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課 ☎059-224-2788 ☎059-224-2032 ✉koho@pref.mie.jp 県庁電話案内(各課ご案内) ☎059-224-3070

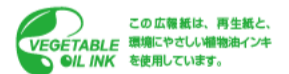
三重県の人口・世帯数 人口/1,799,468人(男性:876,640人 女性:922,828人) 世帯数/732,350世帯 平成29年11月1日現在



リサイクルマーク



環境マーク



VEGETABLE OIL INK

この印刷物は、印刷用の紙をリサイクルできます。 三重県は環境保全活動を推進するシンボルとして、エコマークを使用しています。 この広告紙は、再生紙と環境にやさしい植物油インクを使用しています。

「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属するものです。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ホープ(☎092-716-1404)までお問い合わせください。

家族葬から社葬まで、事前の相談も至急の依頼も

24時間365日受付中

株式会社 ふゆや本店

光倫会館

経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会所属 KKR 国家公務員共済組合連合会特約店

0120-114248

~掛け金不要! 会員制度「心の会」は入会金5千円のみ 会員様募集中~

葬儀祭壇基本価格 10%割引	光倫会館使用料 全額無料	光倫会館安置室使用料 1日分無料	専用霊台車基本料金 1台分当社負担
----------------	--------------	------------------	-------------------

■本社/四日市光倫会館 〒510-0836 四日市市松本町北大谷2015 ☎059-351-1151

■富田光倫会館 〒510-8014 四日市市富田2丁目3-7 ☎059-361-2481

■光倫会館 桜ホール 〒512-1211 四日市市桜町6613 ☎059-325-2482

■津光倫会館 〒514-0054 津市朝所町47-3 ☎059-228-1151

市役所・県職員・警察官・消防官・国家公務員・保育士など

公務員

2018年度(H30年度)受験

2017 11~3月 / 2018 4~9月

コース(途中入校) / コース

募集中!

全日制・夜間特訓・土日集中コース

★1月末までのお申し込み特典

★入学金 35,000円OFF

★授業料 5%OFF

★17年11~3月コース(途中入校)の授業料 70%OFF (18年4~9月コースをお申し込みの方)

体験授業 1/13(土)21(日) 13:00~15:00

説明会 ※30分程度 個別制です。 土日 13:00~15:00 平日(月~金) 16:00~18:00

会場▶当学院 参加方法/お電話・メールでご予約下さい。 [E-mail]miekoumuin@wish.ocn.ne.jp

■三重で公務員を目指すなら

ご参加できない方は、パンフレットを郵送します!

三重公務員学院 ☎059-224-8890

津市広明町364魚伝ビル3F(津駅西口出てすぐ)